

スーパーボンド根充シーラー

**【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸エステル系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと(使用上の注意の項参照)。

**【形状・構造及び原理等】

以下の構成成分があり、記載の成分を含有します。

構成成分	性状	組成
モノマー液	液体	MMA、4-META、その他
* キャタリストV	液体	トリ-n-ブチルホウ素部分酸化物、その他
シーラー粉材	粉末	酸化ジルコニウム、PMMA
表面処理材グリーン	液体	クエン酸、塩化第二鉄、水、その他

付属品: ダッペンディッシュ(S)、プラスチックダッペン、スポンジ(L・S)、
シーラースプーン、ディスプレイ用筆柄(曲)、
ディスプレイチップシーラー(グレー)、スパチュラ

**【使用目的又は効果】

根管充填に使用する。

**【使用方法等】

① 根管の水洗と乾燥

通法の根管治療操作に従い、形成後は十分に水洗し乾燥します。

② 歯面処理

a. 別売の歯面処理材「アクセル」を根管内壁に塗布し、塗布面を乾燥します。使用にあたっては「添付文書」に従って行ってください。

b. 表面処理材グリーンを根管内壁に塗布して、5～10秒間処理を行ってください。処理後、根管を十分に水洗し乾燥します。

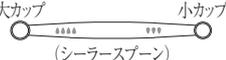
③ シーラーの調製

a. 冷蔵庫等で冷却したダッペンディッシュ(S)の受け皿(梨型)にモノマー液を滴下します。

** b. キャタリストVをa.で採取したモノマー液に滴下し、筆等で2～3回攪拌し、活性化液をつくります。

c. シーラー粉材をシーラースプーンで採取し、先に調製した活性化液に投入し、筆等で混和し、シーラーを調製します。

モノマー液	キャタリストV	シーラー粉材	
4滴	1滴	大カップ 1杯	小カップ
3滴	1滴	小カップ 1杯	



** ④ 根管内への充填

調製したシーラーを付属のディスプレイ用筆柄に装着したディスプレイチップシーラー(グレー)や市販のピペット、シリンジ等を用いて速やかに根管内を満たします。

《複数ポイント充填法》

根管径に合わせたガツパーチャのマスターポイントを2、3回上下させながら速やかに挿入します。その後、マスターポイント周辺にスプレッダーを使用せずにアクセサリポイントを数本挿入します。複根管歯では1根管ずつシーラー混和泥を移送し、1根管ずつ1分以内を目安に充填を終了してください。

《単一ポイント充填法》

根管系に合わせたマスターポイント(06テーパーなどの大きいマスターポイント)を2、3回上下させながら速やかに挿入します。

**《複数ポイント充填法》推奨

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 根管内壁は、前処理終了後十分に乾燥し、唾液、呼気、血液等で汚染されないようにすること。
- 2) ダッペンディッシュ(S)は、冷却したものを使用すること。
- 3) 使用後のダッペンディッシュ(S)は、残存物をティッシュ等で除去し、専用の「スーパーボンド 筆洗い液II」で洗うこと。硬化した場合は、水にしばらく浸漬した後、洗浄、乾燥すること。
- 4) 使用後はすぐに各容器を閉栓すること。

【使用上の注意】

** 1) 使用注意

① 他の製品と混合して使用しないこと。

** ② モノマー液、キャタリストVは可燃性である。火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。

③ 使用中、水洗中に誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合は、うがいをさせ、必要に応じて医師の診断を受けさせること。

** ④ モノマー液は揮発性があるので取扱中にこぼさないこと。高濃度の蒸気を多量に吸入すると頭痛等の恐れがあるので、十分な換気がなされている場所で使用すること。高濃度の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所へ移動すること。

** ⑤ キャタリストVは乾燥した紙、ティッシュペーパー、ガーゼ、脱脂綿、スポンジ等の燃えやすい物に接触すると発火の恐れがある。

・ 滴下時の注意

キャタリストVを滴下する際に、ダッペンディッシュ(S)にスポンジ等燃えやすい物を入れないこと。キャタリストVを滴下した時に発火する恐れがある。

・ こぼれたキャタリストVの処置

誤ってこぼした場合や液モレが認められる場合は、ティッシュペーパー、ガーゼ、脱脂綿等を必ず水で濡らして拭き取る。乾燥したティッシュペーパー等で拭き取り、そのまま放置すると、発火の恐れがある。衣類等に付着した場合は、ただちに水洗すること。

** ⑥ キャタリストV容器はガラス製である。破損の恐れがあるので、下記の注意事項を守ること。

・ 落下等の衝撃注意

落下等で衝撃を与えると、容器破損の恐れがあるので取扱に注意すること。

・ 押し出し時の注意

押しネジを回してキャタリストVを滴下する際、押しネジが硬く液が容器の先端より出ないときは、無理にネジを回さないこと。容器が破損し、液が飛散することがある。

・ 使用後の注意

使用後、押しネジを2回転戻して内圧がかからないようにすること。内圧が上昇すると、液漏れや容器破損の恐れがある。

** ⑦ キャタリストVは空気や水に触れると発熱分解し、活性が低下する。性能を保つため下記の注意事項を守ること。

・ キャップの開閉

針先からの空気接触を避けるため、キャップは使用前に開栓し、使用後ただちに閉栓すること。

・ キャップや針部の清掃

キャップや針部に白い粉が付着することがある。付着物はキャップの密閉性を阻害するので、乾燥したガーゼ等で拭き取る。使用後のガーゼは水洗すること。

2) 重要な基本的注意

① 本材の使用により発疹等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

② 本材又はメタクリル酸エステル系モノマーに対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材に触れないようにすること。また本材の使用により過敏症状を起こした場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。

③ 口腔粘膜や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合は、すぐにアルコール綿などで拭いた後、多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。

④ 使用するにあたっては、患者の個人差も考慮し、症例に適合するかどうかを判断して使用すること。

3) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

****【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- ** ・モノマー液、キャタリストVは火気厳禁のこと。
- ** ・モノマー液、シーラー粉材、表面処理材グリーンは多湿、直射日光を避け、室温(1℃～30℃)で保管すること。
キャタリストVは多湿、直射日光、火気、極端な温度変化を避け、室温(1℃～30℃)または冷蔵庫内(1℃～10℃)で保管すること。
- * ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[使用期間]

本体に記載の使用期限*までに使用すること。

[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]

※(例 ◻○○○○-△△は使用期限○○○○年△△月を示す。)

【主要文献及び文献請求先】

[主要文献]

- 1) 馬場 忠彦、藤田 有、堀 良之、逸見 浩史、曾 維平
試作レジン系根管用シーラーの辺縁封鎖性に対する根管清掃法の影響
日本歯科保存学雑誌、46(3) 382～390(2003)
- 2) 逸見 浩史、馬場 忠彦、戸田 忠夫
試作レジン系根管用シーラーの生体親和性
日本歯科保存学雑誌、46(5) 690～706(2003)

[文献請求先]

サンメディカル株式会社

(本 社) 住 所：〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2

電話番号：077-582-9980

フリーダイヤル：0120-418-303(FAX共通)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)午前9:00～午後5:30

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：サンメディカル株式会社

(本 社) 住 所：〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2

電話番号：077-582-9980

フリーダイヤル：0120-418-303(FAX共通)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)午前9:00～午後5:30

ホームページ：<http://www.sunmedical.co.jp>